

マルマル
アトツギ〇〇Hokkaido
2024年度の振り返り

2025年4月
北海道経済産業局

- アトツギイベント実施件数 16件
うち当局実施イベント 6件

- アトツギトレセン参加者数 29人
うちアトツギ甲子園参加者数 6人

- アトツギへの支援件数 20件
 - ・メンタリング 16件
 - ・経営相談 1件
 - ・承継・M&A相談 3件

- 登録サポーター数 28者
 - うち金融機関 19
 - 支援機関 4
 - 自治体 4
 - 業界団体 1

『アトツギ OO Hokkaido』イベントカレンダー（2024年度）

★：経産局事業 ★：中企庁事業
★：サポーター実施事業

9月

★9/27 アトツギキャンプin道南
(場所：知内温泉 主催：道南うみ街信用金庫)

10月

★10/15～16 アトツギトレセンキックオフinオホーツク (場所：北見信用金庫 主催：北見信用金庫)

★10/21 アトツギカフェ
(場所：札幌第1合同庁舎 主催：北海道経済産業局)

★10/28 アトツギトークセッション
(場所：岩見沢市自治体ネットワークセンター 主催：空知信用金庫、北門信用金庫、北空知信用金庫)

★10/31 ACT-Meetup 札幌 (場所：HOKKAIDO xStation01 主催：中小企業庁)

11月

★11/25 アトツギトレセンキックオフin日高 (場所：日高信用金庫 主催：日高信用金庫)

★11/26 アトツギカンファレンス (場所：港まちベース946BANYA 主催：北海道経済産業局)

1月

★1/9～10 アトツギ合宿 (場所：KITAMI BASE 主催：北海道経済産業局)

★1/14 アトツギ支援機関向けイベント (場所：エア・ウォーターの森 主催：中小企業庁)

★1/20 冬のアトツギ育成講座① (場所：札幌第1合同庁舎 主催：北海道経済産業局)

2月

★2/3 アトツギワークショップ in 道南 (場所：道南うみ街信用金庫 主催：道南うみ街信用金庫)

★2/7 アトツギ甲子園 地方予選大会 (北海道・東北ブロック) (場所：ハーネル仙台 主催：中小企業庁)

★2/18 冬のアトツギ育成講座② (場所：札幌第1合同庁舎 主催：北海道経済産業局)

★2/19～21 次世代経営人材育成支援プログラム2024
(場所：新ひだか町静内 主催：日高信用金庫、(独)中小機構北海道本部)

★2/20 アトツギ甲子園 決勝大会 (場所：大手町プレイスホール&カンファレンス 主催：中小企業庁)

3月

★3/6 どさんこしまんちゅフォーラム with アトツギチャレンジ祭
(場所：エア・ウォーターの森 主催：北海道新聞社、北海道経済産業局)

アトツギキャンプin道南

- アトツギ9名含む19名が参加
- 先輩アトツギから経験談の共有、アトツギ同士での交流を実施
- 地域内でもこれまでなかった異業種同士の交流の場が生まれた



地域内でも同業種以外と関わる機会は意外となく、新たな事業機会の創出に繋がりました。





地域を
背負う企業を、
背負う。

NATIVE NORTHERN COMPANY



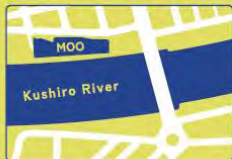
北のアツギカンファレンス

2024 11月26日(火)
14:00-18:15

参加費
無料

オンライン配信有り

北海道の未来をつくる
アツギのためのビジネスカンファレンス



会場
港まちベース
946BANYA
北海道釧路市錦町2丁目4
釧路フィッシャーマンズワーフ MOO 2F

申し込みは下記のフォームから



【主催】北海道経済産業局
【後援】釧路市・北見市
【協力】アツギOOHokkaido
【運営・お問い合わせ】
一般社団法人ドット道東
info@dotdoto.com

令和6年度北海道内における継続的な後継者(アツギ)支援体制の構築委託事業

地域を
背負う企業を、
背負う。

北海道の未来をつくるアツギのためのビジネスカンファレンスが開催！
カンファレンスでは北海道のさまざまなアツギを招き、3つのセッションに加え、アツギによるピッチデモンストレーションやLTを実施。これからの地域を背負う、北海道のアツギに出会えるカンファレンスです。

TIME TABLE

- 14:00～14:15 イントロダクション・挨拶
- 14:15～15:15 セッション1「オホーツクミドル オホーツクを背負うアツギ」
- 15:30～15:50 ピッチ・ライトニングトーク
- 15:50～16:50 セッション2「地域のアツギにメンターは必要か？アツギ甲子園への道」
- 17:05～18:05 セッション3「人口減少下の新しいビジネス～縮小する地域経済を突破する挑戦～」
- 18:05～18:15 クロージング

※カンファレンス終了後、ミートアップを兼ねた懇親会を実施

NATIVE NORTHERN COMPANY
～北のアツギカンファレンス 2024～

1 セッション1 オホーツクミドル 14:15 ～オホーツクを背負うアツギ～ 15:15

スピーカー		モデレーター	
渡邊 勇喜 株式会社渡辺建設 代表取締役社長	森原 賢史朗 森原電工株式会社 代表取締役社長	山上 裕一郎 株式会社山上木工 代表取締役社長	窪之内 誠 環境大業株式会社 代表取締役

オホーツク地方のアツギや経営者のコミュニティ「オホーツクミドル」から、さまざまな新しいチャレンジをおこなうオホーツク地方のアツギが登場！地域にコミュニティがあることならではの利点、新規事業やリブランディング、チームビルディングなど、苦労話も交えながら、地域を背負うことについて考えます。

2 セッション2 地域のアツギにメンターは必要か？ 15:50 ～アツギ甲子園への道～ 16:50

スピーカー		モデレーター	
窪之内 誠 環境大業株式会社 代表取締役	梅木 悠太 株式会社山ノ内建設 取締役 つぎがdesign 副代表 Tsukigata LABO 代表	水野 里紗 株式会社水野建設 常務取締役	山上 裕一郎 株式会社山上木工 代表取締役社長

アツギにメンターは必要か？「アツギ甲子園」などをきっかけにメンタリングを受けた・メンタリングをしたことがあるアツギが登場！メンタリングの実体験や、心がけているポイントなど、地域にメンターがいることの重要性について、お互いの視点から考えます。

ピッチ/ライトニングトーク 15:30 ライトニングトーク(他種参加予定) 15:50

水野 里紗 株式会社水野建設 常務取締役	西村 幸志郎 株式会社西村組 社長 NEW HUMBER 株式会社 代表取締役

昨年度「アツギ甲子園」出場者によるピッチをはじめ、北海道内の若手アツギによるライトニングトークを実施。次のアツギ甲子園出場者は誰だ！

3 セッション3 人口減少下の新しいビジネス 17:05 ～縮小する地域経済を突破する挑戦～ 18:05

スピーカー		モデレーター	
吉田 勝幸 株式会社マルカヨ 取締役 代表取締役	五明 龍哉 株式会社五明 代表取締役 株式会社トップデザイン 取締役 つぎがdesign 副代表 合同会社クシロバロ 代表社員 有限会社東広興産 取締役 Tsukigata LABO 代表	梅木 悠太 株式会社山ノ内建設 取締役 つぎがdesign 副代表	吉田 穂子 北見2リエスティア株式会社 代表取締役

人口減少下の地方都市において、縮小していく地域経済と産業。祖業と新しい事業のシナジーにより付加価値を創出しているアツギが登場！家業の未来と地域の未来、人口減少をどのように捉えているのか？地域ならではの挑戦について考えます。

NATIVE NORTHERN COMPANY
～北のアツギカンファレンス 2024～

11月26日(火) 14:00-18:15
港まちベース 946BANYA

北海道釧路市錦町2丁目4
釧路フィッシャーマンズワーフ MOO 2F
※カンファレンス終了後、ミートアップを兼ねた懇親会を実施

参加費無料
オンライン配信有り



申し込みは下記のフォームから



【主催】北海道経済産業局
【後援】釧路市・北見市
【協力】アツギOOHokkaido
【運営・お問い合わせ】
一般社団法人ドット道東
info@dotdoto.com

令和6年度北海道内における継続的な後継者(アツギ)支援体制の構築委託事業

アトツギカンファレンスの様子

- メンター6名含むアトツギが登壇しセッションを展開
- ピッチを披露した4名すべてのアトツギが甲子園にエントリー
- オンライン配信含め60名以上のアトツギ、支援機関等が参加



そもそも後継者に焦点をあてた取組があることを知らなかった。まずアトツギというものを知ることが出来た。

人口減少下で地域に根付いて奮闘するアトツギの姿を見て、自分も頑張ろうと思った。



NATIVE
NORTHERN
COMPANY
北の未来を創る

北のアトツギ合宿 NATIVE NORTHERN COMPANY

2025
in 北見

アトツギ同士で学び、交流し、高めあう。

「2025年度アトツギ甲子園」を目指す方へ！

本番に向けたピッチを磨き上げる特別合宿を開催します。

アトツギ甲子園経験者からのフィードバックや仲間との交流を通じて、自信を持って挑戦できる力を養い、新たな一歩を踏み出しましょう。ご参加お待ちしております！

日時

2025年1月9日(木) - 1月10日(金)

参加対象者

- ・中小企業、小規模事業者の事業承継者・後継予定者
- ・第5回アトツギ甲子園エントリー済みの方

会場

KITAMI BASE

〒090-0042 北海道北見市北2条西2丁目8

参加費

無料 (旅費・宿泊費については実費)

※1月9日の宿泊については各自北見市内の宿泊施設をご予約ください。

お申し込み

下記事項を記載の上、メールにてお申し込みください。

- ・お名前(ふりがな)
- ・役職
- ・会社名、機関名
- ・所在地(市町村名のみ)
- ・メールアドレス
- ・電話番号
- ・WEBサイト

送付先:

info@dotdoto.com (中西)

主催

北海道経済産業局

運営

一般社団法人ドット道東

<https://dotdoto.com/>

お問い合わせ / info@dotdoto.com (中西)

タイムテーブル Day.1

- 10:00-10:30 オリエンテーション
- 10:30-11:15 自己理解ワークショップ
- 11:15-12:00 自社分析ワークショップ
- 13:00-14:30 リーンキャンバス分析
- 14:30-15:00 2つのワークの振り返り
- 15:15-17:00 ピッチトレーニング

タイムテーブル Day.2

- 09:00-09:15 前日のリフレクション
- 09:15-10:45 ビジョン策定・ビジョンボード作成
- 10:45-12:00 ピッチ資料のブラッシュアップ
- 13:00-14:40 最終ピッチ発表
- 14:40-15:10 閉会セッション



北のアトツギ合宿の様子

- メンター登録者からは3名が参加
- アトツギの参加者7名中5名がアトツギ甲子園予選会に出場

実際にピッチに出場した先輩アトツギからいろいろについて教わることができて良かった。



アトツギトレセン加入者限定

アトツギ OO Hokkaido

冬のアトツギ 育成講座

参加費 無料

オンライン 視聴可

会場：札幌第1合同庁舎（札幌市北区北8条西2丁目）



1月20日(日) 17:00～18:30

経営者にとって必要な要素とは何か？

講師 北海道よろず支援拠点 中野 貴英氏

講師紹介

これまで5,000社を超える企業を支援してきた経営コンサルタントが、会社経営を成功に導くために必要な経営者スキル等を説明します。経営者として会社組織や戦略にどう向き合うかを考えるきっかけに。銀行の事業調査部で業界調査や企業診断を担当後、平成19年に経営コンサルタント会社を創業。平成26年度より北海道よろず支援拠点チーフコーディネーターに就任。中小企業診断士。



2月18日(火) 17:00～18:30

事業承継をイノベーションの契機へ

講師 北海道事業承継・引継ぎ支援センター 新宮 隆太氏

講師紹介

中小企業における親族内承継・従業員承継・M&Aをはじめ、事業承継全般を支援する専門家。北海道事業承継・引継ぎ支援センターの統括責任者として、あらゆる業種の成約実績をもち、豊富な経験から事業承継支援について語ります。「事業承継=イノベーション」として、アトツギの経営のヒントを伝授します。中小企業診断士、M&Aシニアエキスパート。

お問い合わせ

北海道経済産業局 産業部 経営支援課
TEL：011-756-6718
E-mail：bzl-hok-sogyo@meti.go.jp



申込みは はこちら

※下線部をクリックでも フォームに飛べます

アトツギチャレンジ祭

開催決定！

道内アトツギのための祭りを開催予定！
参加者同士のコラボレーションを創出。

日時：3月6日(木) 午後
場所：エア・ウォーターの森
(中央区北8条西13丁目28-21)

冬のアトツギ育成講座の様子

- 1月編はトレセンメンバー6名、2月編はトレセンメンバー7名含め、各回10名以上が参加



アトツギ経営者に求められるマーケティング的視点「承継マーケティング」の考え方が新鮮でした。

参加がモチベーションの維持に繋がっています。

～アトツギの声～

アトツギワークショップin道南の様子

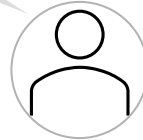
- 函館市にて道南うみ街信用金庫が「アトツギワークショップ」を開催
- トリパスの杉本光崇氏に講師を依頼（経産局協力）し、アトツギ4名含む12名が参加
- テーマは「VISIONからはじめるアトツギ経営論」として、講演+WSを実施

参加者の声



普段は聞けないようなアトツギの想いを聞くことができ、感動しました。

第三者からの意見をもらえたことで、踏み切れなかった現場改善への自分の考えが整理できました。



<参考>アトツギキャンプin道南（9月開催）

9月に道南うみ街信用金庫が「アトツギキャンプin道南」を開催し、アトツギ9名含む19名が参加。キャンプによって生まれたアトツギ同士の異業種ネットワークが今回にも活かされました。

アトツギ甲子園の様子

- 地方大会（北海道・東北ブロック）に北海道から7名が出場
- 北海道からは(株)大喜館 工藤貴大氏が決勝大会へ出場
- 企業特別賞として「YOKAMOS アトツギで醸されるで賞」が(株)丘の上のわくわくカンパニー 服部氏へ、「エア・ウォーターの森賞」が(株)大喜館 工藤貴大氏へ授与



地方大会で勝ち上がった3名



東京で行われた決勝大会へ

ピッチそのものに加え、事業計画の磨き上げに繋がりました。

大会で繋がった方と現在やりとり中です。



2025.3.6開催

どさんこしまんちゅ



フォーラム with アトツギチャレンジ祭

会場

エア・ウォーターの森
(札幌市中央区北8条西13丁目28-21)

時刻

13:30開場 / 14:00開演、18:00終演(予定)

※終了後、懇親会(会費制)

プログラム

● キーノート

スピーカー: 本保 芳明 氏

初代観光庁長官・国連世界
観光機関(UN Tourism)
駐日事務所代表

● パネルディスカッション 「富裕層観光とは？」

本保 芳明 氏
服部 佳代 氏
フランス在住・ジュカジャパン代表取締役

モデレーター 神山 裕之 氏
北海道大学教授

● トークセッション 「北と南の改革者たちの挑戦」

沖縄 福地 一仁 氏
福地組代表取締役社長

北海道 佐々木 卓也 氏
フュージョン代表取締役
杉本 光崇 氏
トリパス代表取締役

モデレーター 富山 浩樹 氏
サツドラホールディング
代表取締役社長CEO

● アトツギピッチ アトツギトレセンメンバーが登壇

お申し込みQRコード



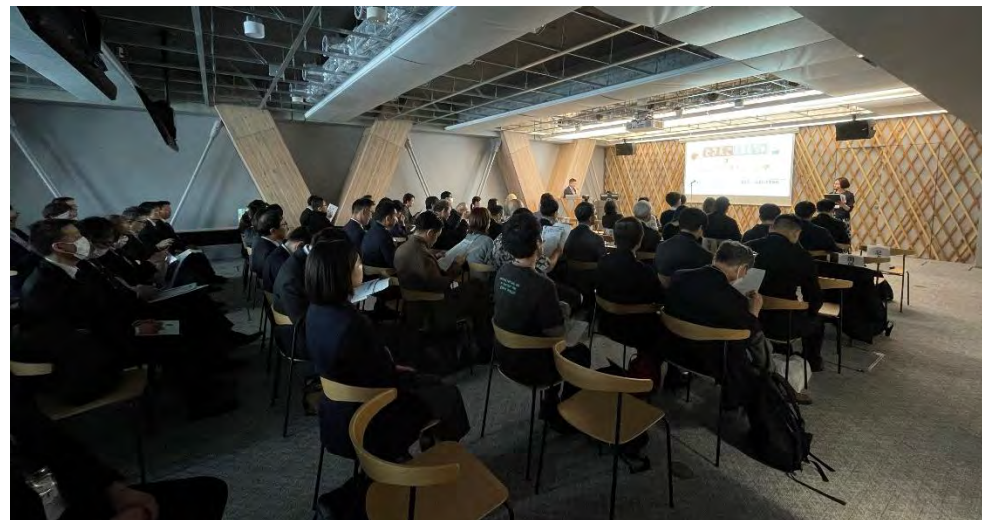
当日は150名以上が現地参加

アトツギチャレンジ祭の様子

- トレセンメンバーから7名が参加し、(株)山口木材店 山口氏、(株)だるま4.4 金氏、(株)大喜館 工藤氏がピッチを披露

緊張感があったが、様々な方に事業を知ってもらおうきっかけとなった。

ピッチの様子



局長からメンターへ顕彰状を授与

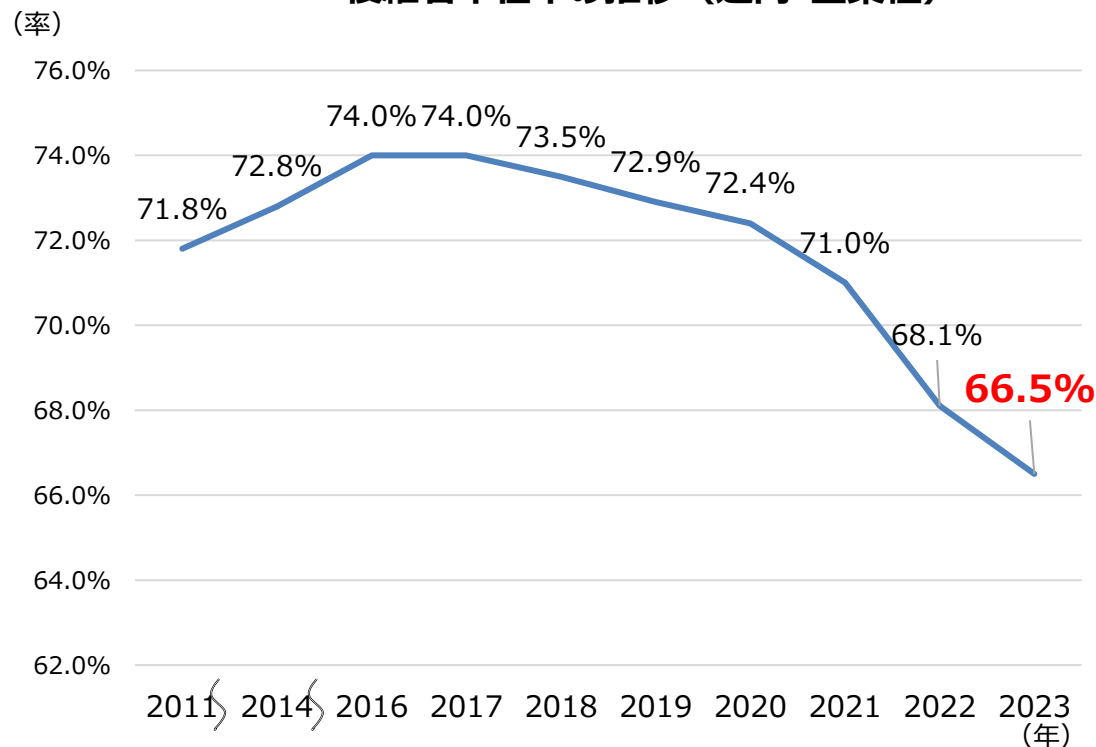


參考資料

北海道における「後継者不在率」

- 北海道における後継者不在率は**66.5%**となり、コロナ前の2019年からは6.4ポイント、2022年の不在率68.1%からも2.6ポイント低下し、**6年連続で不在率が低下（改善）**。
- 一方、都道府県別では鳥取、秋田、島根に次ぐ**ワースト4位**（都道府県別の後継者不在率上位）。

後継者不在率の推移（道内・全業種）



都道府県別		2023年	2022年	
後継者不在率上位	1	鳥取県	71.5	71.5
	2	秋田県	70.0	69.9
	3	島根県	69.2	75.1
	4	北海道	66.5	68.1
	5	沖縄県	66.4	67.7
後継者不在率下位	43	鹿児島県	43.8	46.4
	44	佐賀県	43.1	46.8
	45	和歌山県	43.0	46.2
	46	茨城県	42.1	42.7
	47	三重県	30.2	29.4

（出典）特別企画：北海道「後継者不在率」動向調査（2023年）（帝国データバンク札幌支店）

事業承継を行う上で苦勞したこと、苦勞しそうなこと

- 事業承継を行う上で苦勞したこと、苦勞しそうなこと、の1位には『後継者の育成』が挙げられます。

事業承継を行う上で苦勞したこと、しそうなこと ~各上位10項目~

(96)

苦勞したこと		苦勞しそうなこと		
1	後継者の育成	48.3	1 後継者の育成	55.4
2	相続税・贈与税などの税金対策	31.7	2 後継者の決定	44.6
3	自社株など資産の取扱い	30.5	3 従業員の理解	25.5
4	後継者の決定	28.2	4 事業の将来性や魅力の向上	22.3
5	後継者への権限の移譲	26.4	5 自社株など資産の取扱い	19.6
6	従業員の理解	25.5	6 相続税・贈与税などの税金対策	19.0
7	事業の将来性や魅力の向上	21.8	7 承継前の経営者の個人保証や担保	17.9
8	事業承継に必要な情報の収集・知識の習得	20.4	後継者への権限の移譲	17.9
9	承継前の経営者の個人保証や担保	16.8	9 事業承継に必要な情報の収集・知識の習得	16.1
10	金融機関の理解	16.3	10 承継に必要な資金の確保	15.1

注: 「苦勞したこと」の母数は、事業承継に対して「計画があり、進めている」「すでに事業承継を終えている」と回答した企業3,719社。

「苦勞しそうなこと」の母数は、事業承継に対して「計画はあるが、まだ進めていない」「計画はない」と回答した企業6,709社。

地域を背負う企業を、 背負う。

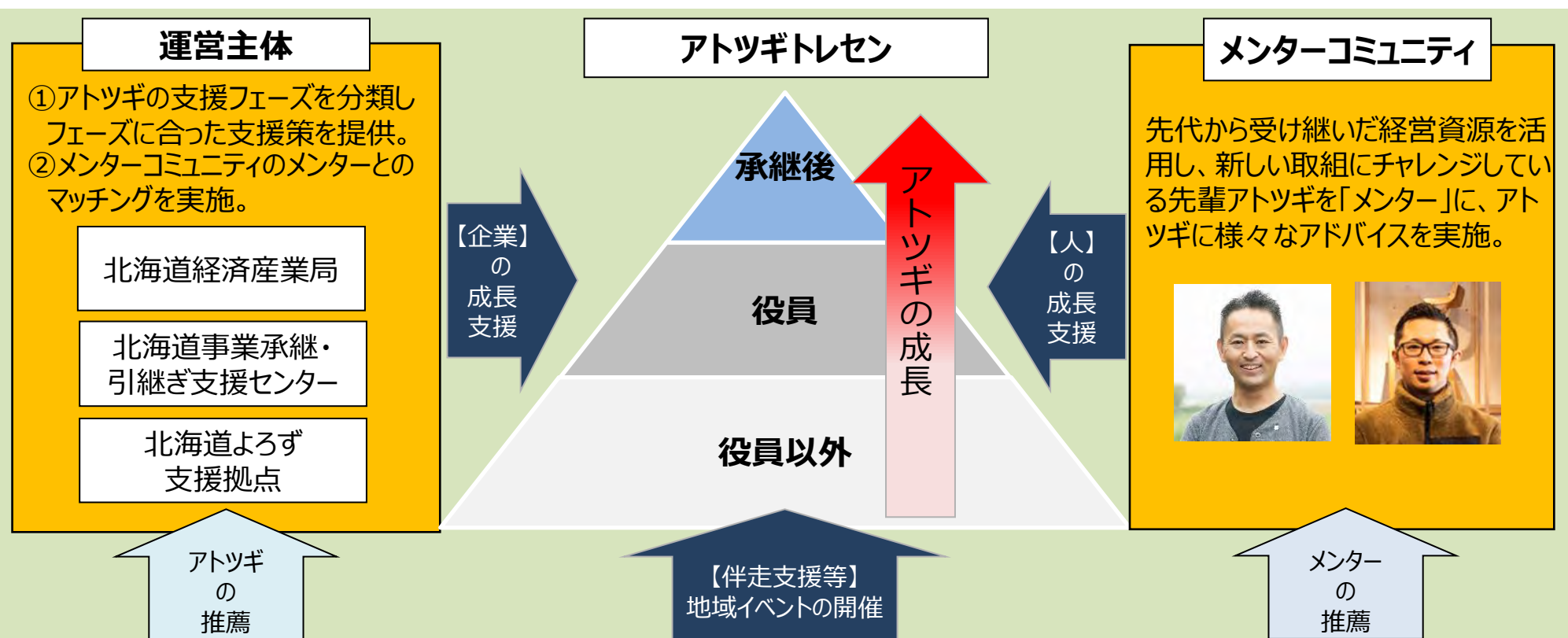
地域の課題をチャンスと捉え、生活を楽しくする人たちがいる。
「なければ、つくればいい」と新しい場所をつくる若者がいる。

アトツギとは、会社や事業を継ぐだけでなく、
自分たちが住む地域の未来をつくる人のこと。

北海道経済産業局は、アトツギを目指す若者を増やし、
一緒に未来の北海道をつくる新しいプロジェクトを始めます。

地域に根ざした企業にアトツギが入る。
想像もしなかった化学反応が次々と起きていく。
理想を実現できる北海道を、一緒につくろう。

- アトツギ〇〇Hokkaidoは、既存の経営資源を活用し、新しい取組にチャレンジするアトツギを育成する仕組みです。当局などの運営主体は、地域金融機関などの「サポーター」から推薦のあったアトツギを、支援フェーズを分類して「アトツギトレセン」に登録します。アトツギは、運営主体が提供する支援制度を活用すると共に、「メンターコミュニティ」のメンターによるメンタリングや、アトツギ向けのイベントへの参画などにより、経営者としての高みを目指します。



サポーター（協力機関）

地域でアトツギ支援に取り組む金融機関や公的機関等をサポーターとして連携。アトツギへの伴走支援等を実施。

- アトツギトレセンは、成長意欲の高いアトツギを集めて、自らの意思で成長する環境、意識の高い者同士が互いに刺激となる状況をつくることを目的としています。
- サポーターによる伴走支援や地域イベント開催により、地域に根ざしたアトツギを育成します。

【支援内容】

北海道経済産業局

- ・各種補助金、税制等の制度活用支援
- ・北のアトツギコミュニティ（Facebook）や特設サイト「北のアトツギStory」での情報発信
- ・アトツギイベントの企画

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

- ・承継に関する全般的な相談や株式譲受等の承継手続支援

北海道よろず支援拠点

- ・課題の見える化、販路拡大、生産性向上等の経営課題解決支援
- ・経営者スキルの向上支援

- アトツギが抱える課題は各人各様です。多くの困難を乗り越え、新たな取り組みを実現してきた先輩アトツギをメンターとして、アドバイスやチャアなどのメンタリングを行う体制を構築します。
- また、サポーターが実施するアトツギイベント等にもご協力いただきます。

【メンターリスト】 ※企業名五十音順（敬称略）

環境大善株式会社 代表取締役社長 窪之内 誠（北見市）

桑原電工株式会社 代表取締役社長 桑原 賢史朗（北見市）

サツドラホールディングス株式会社 代表取締役社長CEO 富山 浩樹（札幌市）

株式会社第一寶亭留 代表取締役 布村 英俊（札幌市）

株式会社壺屋総本店 常務取締役 村本 賢亮（旭川市）

株式会社トリパス 代表取締役 杉本 光崇（石狩市）

フュージョン株式会社 代表取締役社長 佐々木 卓也（札幌市）

北海道クリエイティブ株式会社 代表取締役 吉田 聡子（札幌市）

株式会社ミウラ商会 代表取締役 三浦 洋範（美唄市）

株式会社山上木工 代表取締役社長 山上 裕一郎（津別町）

株式会社山ス伊藤商店 取締役 梅木 悠太（月形町）

渡辺組ホールディングス株式会社 代表取締役社長 渡辺 勇喜（遠軽町）

【運営主体】

- アトツギトレセンの企画運営
- アトツギの募集及び選定、メンターとのマッチング、各機関支援策の情報提供

北海道経済産業局、北海道事業承継・引継ぎ支援センター、北海道よろず支援拠点

【サポーター（協力機関）】※五十音順

- アトツギの発掘、伴走支援、地域でのアトツギイベントの開催、メンターの発掘

【金融機関等】

旭川信用金庫、網走信用金庫、遠軽信用金庫、渡島信用金庫、北空知信用金庫、北見信用金庫、釧路信用金庫、空知信用金庫、大地みらい信用金庫、伊達信用金庫、道南うみ街信用金庫、苫小牧信用金庫、(株)日本政策金融公庫、日高信用金庫、北星信用金庫、北門信用金庫、北海道信用金庫、北海道信用保証協会、稚内信用金庫

【公的機関等】

浦河町、北見市、釧路市、札幌商工会議所、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、美唄商工会議所、北海道経済部中小企業課、(公財)北海道中小企業総合支援センター

【メンターコミュニティ】

- メンターコミュニティの構築、運営
- アトツギカンファレンス、アトツギ合宿の企画運営

(一社) ドット道東（北海道経済産業局からの委託）